

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都港区虎ノ門四丁目2番3号  
 トーセイ・リート投資法人  
 代表者名 執行役員 黒山 久章  
 (コード番号: 3451)

資産運用会社名

トーセイ・アセット・アドバイザーズ株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 中村 博  
 問い合わせ先 REIT 運用本部  
 財務企画部長 吉田 圭一  
 (TEL. 03-3433-6320)

(訂正)「国内不動産信託受益権の取得及びこれに伴う貸借の開始に関する  
 お知らせ (合計5物件)」の一部訂正について

平成 27 年 10 月 28 日付で公表の「国内不動産信託受益権の取得及びこれに伴う貸借の開始に関するお知らせ (合計5物件)」の記載内容のうち、取得予定資産及び賃貸予定の内容に関して特記事項として記載した事項の一部が解消していたことが判明しましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所につきましては、下線を付して表示しております。

記

訂正箇所

3. 取得予定資産及び賃貸予定の内容

(訂正前)

物 件 名 称	Rt-02 武蔵藤沢トーセイビル
	(中略)
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本土地の北西側隣地の一部との境界が未確定となっております。当該事象について、本資産運用会社は、デューディリジェンスの結果を総合的に勘案し、運営への影響、リスクの程度を検証したうえで本物件の購入を決定しています。なお、本物件の売主であるトーセイ株式会社は、本物件に係る不動産信託受益権売買契約において、未確定となっている境界について隣接土地所有者との間で交渉を行い、信託受託者をして境界確認書を締結のうえ、本投資法人に交付させるとともに、当該境界に起因して本投資法人が損害等を被り又は何らかの負担をする場合には、かかる損害等を賠償することを約しています。</li> <li>・本土地の南西側道路は、都市計画道路 (3・4・7 東京街道線、昭和 30 年 11 月 10 日計画決定) に指定されており、本土地の南西側の一部 (面積約 235 ㎡) が当該都市計画道路の区域内に存しています。当該都市計画の事業実施の時期は未定ですが、実施された場合には本土地の南西側は現在の道路境界線より約 3.5m 後退する予定です。</li> <li>・本土地北端において、本土地から市道側へコンクリート塀が越境して<u>います。</u></li> </ul>
	(後略)

<ご注意>この文書は、本投資法人の国内不動産投資信託受益権の取得及びこれに伴う貸借の開始に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出席出目論見書並びにその訂正事項分をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

(訂正後)

物 件 名 称	Rt-02 武蔵藤沢トーセイビル
(中略)	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"><li>・本土地の北西側隣地の一部との境界が未確定となっています。当該事象について、本資産運用会社は、デューディリジェンスの結果を総合的に勘案し、運営への影響、リスクの程度を検証したうえで本物件の購入を決定しています。なお、本物件の売主であるトーセイ株式会社は、本物件に係る不動産信託受益権売買契約において、未確定となっている境界について隣接土地所有者との間で交渉を行い、信託受託者をして境界確認書を締結のうえ、本投資法人に交付させるとともに、当該境界に起因して本投資法人が損害等を被り又は何らかの負担をする場合には、かかる損害等を賠償することを約しています。</li><li>・本土地の南西側道路は、都市計画道路（3・4・7東京街道線、昭和30年11月10日計画決定）に指定されており、本土地の南西側の一部（面積約235㎡）が当該都市計画道路の区域内に存しています。当該都市計画の事業実施の時期は未定ですが、実施された場合には本土地の南西側は現在の道路境界線より約3.5m後退する予定です。</li></ul>
(後略)	

以 上

- \* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- \* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.tosei-reit.co.jp/>

<ご注意>この文書は、本投資法人の国内不動産信託受益権の資産の取得及びこれに伴う貸借の開始に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。